

平成 29 年 7 月

会員各位

一般社団法人 日本生殖医学会
理事長 苛原 稔

一般社団法人日本生殖医学会
年会費納入のお願いと留意事項について

拝啓 初夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は本会事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて過日、平成 29 年度（2017 年度）年会費請求書をお送りいたしましたので、速やかにお支払い頂きますようお願い申し上げます。また、過年度に未納分がある場合は、合算額をご請求いたしております。併せてお支払い下さいますようお願いいたします。なお、会費納入にあたり定款内容についても今一度ご留意下さい。下記必ずご一読いただきますようお願い申し上げます。

1. 年会費納入に際しましては、ほとんどの会員は問題なく納入いただいておりますが、一部には、これまでも定期的に納入のお願いしているにもかかわらず、長期にわたり会費未納となっている会員が存在します（本会からは連絡がつかなくなり、請求書を送ることもできない方を含みます）。このような会員につきましては、一般社団法人日本生殖医学会定款に則し、会員資格を喪失する場合がございます。

2. 会費納入状況が今後の代議員選挙の選挙権・被選挙権に大きく関わります。会費未納の場合には、会員の重要な権利である選挙権・被選挙権が行使できなくなりますので、今一度ご認識いただきますようお願い申し上げます。

本会といたしましては、今後とも学会運営の円滑化に努めるとともに、会費をお納めくださる会員の皆様方へ、より利便性の高いサービスを提供できるようこれまで以上に努力して参る所存です。今後とも、会員おひとりおひとりのご理解とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

<参考>

「一般社団法人日本生殖医学会定款」より抜粋
(経費の負担)

第 7 条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、正会員及び賛助会員になった時及び毎年、正会員及び賛助会員は、社員総会において別に定める額を支払う義務を負う。

(会員資格の喪失)

第 10 条 前 2 条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 第 7 条の支払義務を 3 年以上履行しなかったとき。
- (2) 総社員が同意したとき。
- (3) 当該会員が死亡し、又は解散したとき。